

小学生 中学生 高校生 大学生 () 年 男 女 無回答

活用
場面

A 日常の通常授業週間

B 部活動メインの週間

C 試験対策の計画週間

D 試験後やり直し週間

E 長期のホリデー週間

F ()

左上端
のりづけ

A. 週間ページのカラーコピーをとる

- ① 週間ページをコピー機に設置する。
該当ページをしっかりと開き、コピー機にセットする。その際、コピー用紙の端 から3mm幅は印刷されない箇所とみなして配置する。
- ② コピーを取る際にインク濃度に注意する。
文字等がカスレないようになるべく濃くコピーしてください。書いている文字がともし薄い箇所は、濃く重ね書きしてからコピーしても可とします。薄くて読みにくい箇所がある場合は、審査の減点対象になります。
- ③ カラーコピーはA4用紙の横向きに収めてとる。
コピーの縮尺は下記を参考にすること。過度な縮小コピーはせず、かつデザイン切れが起きないようにA4用紙に収めること。※デザインが切れている場合は減点対象です。

【A4用紙に収める縮尺参考値（※手帳サイズ別）】

- B6手帳（ｽｸ等）の見開きの場合 … 等倍～拡大110%以内でコピー
- B6ﾌｲﾄ手帳（ﾘﾌﾞﾙ等）& A5手帳（ｼﾝｸﾞ等）の見開きの場合 … 縮尺95～97%以内でコピー
- B5手帳（ﾗｲﾌ & マﾈｼﾞﾒﾝﾄ等）の見開きの場合 … 縮尺75～78%以内でコピー

のりづけ

B. 台紙にカラーコピーを貼付

- ① 使用する糊は「テープのり・スティックのり」のみ可とする。
※液状のりは使用禁止です。
- ② 左記の「のりづけ」枠内にのみ糊を塗ってコピー作品（A4）を貼付。
※左上端のりづけ枠線より左側5mm&上側5mm程度ズラして貼付。
※コピー作品（A4）裏面全面にのりをベタ塗りすることは禁止です。
- ③ 学校名・氏名を記入したら、最上段の必要事項を全てチェックおよび記入する。

のりづけ

学校名：

ふりがな

氏名：

C. プレゼン表現を制作する

- ① コピー用紙周辺の余白スペースにプレゼン表現を制作。
この作業の出来栄が審査において最も重要になります。
貼り付けた A4 コピー用紙周辺の空白スペースに自由にプレゼン表現を制作してください。その際、審査員に伝わる記入内容・表現方法になっているかを考慮して作成する。
- ② A4 コピー用紙内に直接書き込むことは禁止。
A4 コピー用紙への書き込みは禁止です。ただし、付箋に書いて A4 コピー用紙の上に貼り付けるのは多少であれば可能とします。その際、糊やテープでの貼り付けは厳禁です。
- ③ 使用するペン色・ペン種類に注意。
説明書き等に使用するペンは、審査員が読みにくくなるため文字色に明るい色のペンは使用しないでください。原則、「黒・紺・濃青・濃緑・濃赤・エンジ」等のような濃い色のペンを文字色として使用すること。
※油性マジックの使用は厳禁。

D. 最後の仕上げ

- ① 誤字・脱字・表現ミスなどがなければ再度チェックする。
- ② まず最初に、A4 コピー用紙の中央半分を軽く折る。
- ③ 最後に、A3 台紙を内側に半分に軽く折りたたんで完成です。